

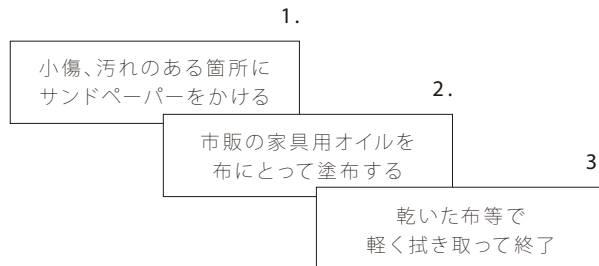
# MAINTENANCE

メンテナンス

## METHOD

小さな汚れや小傷程度であればお客様ご自身でもメンテナンスできるのがオイルフィニッシュの家具の良さです。定期的にメンテナンスをしていただくことで、きれいな状態でより長くお使いいただけるようになります。黒染めの場合はサンドペーパーのご使用は控えてください。傷等で木色が露出した場合は木工用の黒ペンなどで修復が可能です。

※可燃性オイルをご使用の場合は、その商品の取扱方法に従い保管に十分ご注意ください。



# INSTALLATION

設置について

## METHOD

家具の底にフェルトを貼ってください

家具と床の設置面にはフェルトを貼ってください。引きずった際や家具の重量による床へのダメージから保護してくれます。

地震等を想定の上で設置してください

地震等の大きな震動によっては家具が倒れてケガをする場合があります。設置場所は災害等も想定の上で注意して決定してください。

直射日光や冷暖房器具は避けてください

湿気や乾燥によって歪みや割れ、変色が出る可能性があります。直射日光や冷暖房が直に当たる場所での設置は避けてください。

水平を保つようにして設置してください

水平でない場所では家具や乗っている物が倒れやすくなったり、扉や引出の開閉がスムーズにいかなくなったりする場合があります。

# PRECAUTIONS

ご使用上の注意点

下記注意事項を必ず読んでからご使用ください。

- 家具を引きずるようにして移動させたり、乱雑に置いたりしないでください。床を傷つけてしまう恐れがあります。移動の際は持ち上げて移動してください。
- 家具の上で立ったり、飛んだり、踏み台代りに使用したりしないでください。家具が破損したり、転倒によりケガをする恐れがあります。万が一家具が破損した場合は使用をすぐに停止してください。
- 家具の上に湿った物や高熱な物を置かないでください。変色やシミなどの原因になります。
- 家具に水などの液体をこぼしてしまった際は、すぐに乾いた布などで水気を拭き取ってください。水分蒸発による木材の伸縮で歪みや割れの原因になります。
- 家具への極度に偏った荷重または偏った位置に物を置くことは避けてください。倒れたり変形や落下の原因になります。また本来の使用目的を超える荷重物は置かないでください。破損の原因となりケガをする恐れがあります。
- ガラスや鏡の付いている家具は衝撃を与えないでください。破損の原因となりケガをする恐れがあります。
- 天井や壁面などへの直接取付タイプ又は吊るすタイプの家具は、必ず表記の重量に耐えうる耐加重を備えた器具（ビス・フック・アンカー等）をご使用ください。落下による破損が原因でケガをする恐れがあります。

本紙をダウンロードして保存し、お取り扱いの際にご確認ください。